



# 大会・イベント等の主催者の皆さまへ

～感染を広げないために～

新型インフルエンザは全国的に感染の広がりをみせています。  
現時点では、その病原性は季節性インフルエンザ並みと言われていますが、ほとんどの人が免疫を持たないため、感染が広がりやすいと言われています。  
大会やイベント等は、一箇所に多くの人が集まることから、感染が広がる可能性も高く、症状が重くなりやすい方への感染機会を増やすことにも繋がります。  
感染拡大を抑制するために大会等を開催する場合、以下のことを参考に感染予防にご協力ください。

## 参加者への周知

### 開催通知の記載例

多くの方が集まる大会等への開催通知を行うときには、以下の文案を参考に、参加者等への意識啓発をお願いします。

**例** 新型インフルエンザは全国的に感染の広がりをみせています。急な発熱やせきなどの症状がある方は、当日の参加はご遠慮いただきますようお願いいたします。

スポーツ大会等の場合は以下の文案も参考にしてください。

**例** なお、参加前に健康チェック(検温等)を行うなど、参加中も含め健康管理に心掛けてください。

### 会場内での周知例

トイレ等に、感染予防(手洗い・うがいの励行等)に関する啓発用のチラシ等を掲示する。

※手洗い・うがいの励行に関するチラシは、佐賀県のHP[新型インフルエンザ情報]からダウンロードできます。

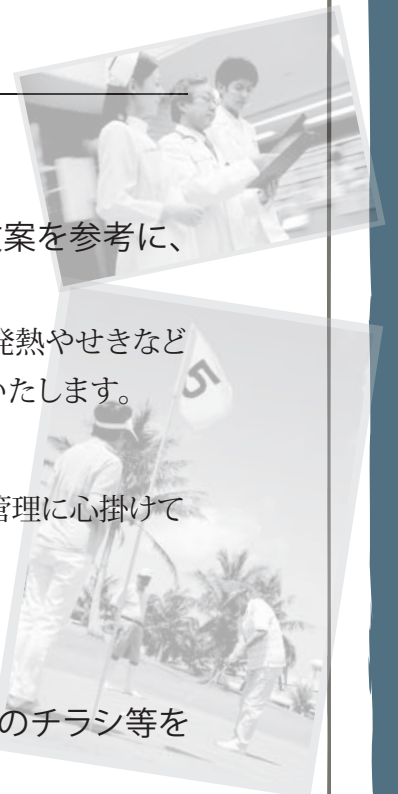


佐賀県 新型インフルエンザ情報

検索



「体調が悪い方は、無理をせず、参加を自粛してください。」等の案内を掲示する。



## 会場内での対策

### 📖 会場内等での配慮

特に、屋内での大会等においては、可能な範囲で混雑を避ける工夫をお願いします。

- 例**
- ・会場を、いつもより広い会場にする。
  - ・参加者の人数を減らす。
  - ・こまめな換気を実施する。(1時間に1回程度)
  - ・入場者数を制限する。 など

- なお、使用を予定している会場が、集団感染を確認され臨時休業を行われている学校等であっても、会場使用については問題ありません。

【参考ホームページ】

国立感染症研究所ホームページ



IDSC 施設における環境整備

検索

### 🧼 石鹸や消毒液の設置

- 会場の出入り口に手洗い場を用意するか、または、消毒液を用意する。
- トイレには、石鹸(可能ならば液体石鹸)を用意する。

## 体調が悪い方への対応

- 会場で急に発熱等の症状が出た方への対応として、マスクを準備する。
- 事前に、近くの対応可能な病院(※)を確認しておく。  
(※)休日夜間の場合は、当番医や休日夜間急患センター

## スタッフ(関係者)への対策

- スタッフの健康管理を第一に、発熱等の症状がある場合は、医療機関を受診させ、来場者と接する業務には配置しない。

## 管内の保健福祉事務所との連携

- 感染予防策や当日の対応等について不明なことがある場合は、事前に管内の保健福祉事務所にアドバイスを求めましょう。

■佐賀中部保健福祉事務所	0952-30-1321	■鳥栖保健福祉事務所	0942-83-2161
■唐津保健福祉事務所	0955-73-4184	■伊万里保健福祉事務所	0955-23-2101
■杵藤保健福祉事務所	0954-22-2103		

### 📞 お問い合わせ先

佐賀県 健康増進課 TEL:0952-25-7075  
 佐賀県 危機管理・広報課 TEL:0952-25-7008  
 もしくは最寄の保健福祉事務所にお問い合わせください。

詳しくはホームページをご覧ください。



佐賀県 新型インフルエンザ

検索